

内部質保証に関する方針

洗足学園音楽大学・大学院

洗足学園音楽大学では、内部質保証に関する方針を以下の通り定めます。

1. 内部質保証の目的

本学の理念・目的を実現するため、本学は自らの責任において、教育研究活動等が適切な水準にあることを保証し、恒常的・継続的に質の向上を図る。

2. 内部質保証の体制

全学的な内部質保証に責任を負う組織として、学長の下、内部質保証推進委員会を置く。内部質保証推進委員会は、自己点検・評価活動を統括し、教育研究活動等における PDCA サイクルをマネジメントし、内部質保証が適切に機能するよう検証する。

3. 自己点検・評価の実施

内部質保証推進委員会の下に置かれる、学部・研究科の自己点検・評価委員会は、本学の教育研究活動等を対象として自己点検・評価を実施する。その過程では、それぞれの長所や問題点、改善課題を明らかにし、適切な目標設定を行った上で、具体的な指標及び根拠に基づいた達成度評価を行う。

4. 自己点検・評価結果の公表

内部質保証推進委員会は、学部・研究科の自己点検・評価委員会からの報告を総括整理する。学長は自己点検・評価結果を理事会に報告する。また、自己点検・評価結果は本学ホームページを通じて、広く社会に向けて公表する。

5. 外部評価による検証

内部質保証の適切性、有効性を客観的に検証するため、認証評価機関による認証評価を受審する。評価結果及び指摘事項等については、教育研究活動等の改善・向上に結び付ける。認証評価機関への受審に先立ち、外部有識者のレビューを受ける。

6. 教職員個人における内部質保証

組織的な FD 活動及び SD 活動を通して、教職員それぞれが内部質保証の担い手であることを自覚し、改善に努める。

(2021 年 6 月 14 日更新)

【洗足学園音楽大学 内部質保証組織・体制】

